

「紺屋型紙」 図柄のグッズを販売

～しおり、便箋などが新たに登場～

河内長野市高向のくろまる館（河内長野市立ふるさと歴史学習館）では、好評を得ている「紺屋型紙」の図柄をプリントしたグッズに、「牡丹唐草文」のしおり、「よろけ縞に松竹梅散らし文」の便箋、封筒、一筆箋を新たに加え、販売を開始した。



| | | | |
|-----|------------|----------------|-----------|
| しおり | 純金 24K表面加工 | 「牡丹唐草文」 | 500 円（税込） |
| 便箋 | 1冊（30枚） | 「よろけ縞に松竹梅散らし文」 | 150 円（税込） |
| 一筆箋 | 1冊（50枚） | 「よろけ縞に松竹梅散らし文」 | 200 円（税込） |
| 封筒 | 1セット（10枚） | 「よろけ縞に松竹梅散らし文」 | 200 円（税込） |

下記の市内書店や公共施設などで販売するほか、市役所ふるさと交流課で通信販売も行う。

【販売場所】

◎くろまる館（河内長野市立ふるさと歴史学習館）、滝畑ふるさと文化財の森センター、市役所情報センター、市内書店（塔本博文堂）、奥河内くろまるの郷など

※「紺屋型紙」とは、江戸時代から地域にあった染物屋（紺屋）で、主に「河内木綿」などの型染めに用いられた型紙のことで、繊細で美しいデザインが特徴。

※くろまる館では平成23年8月から同館が所蔵する「紺屋型紙」の図柄をプリントしたクリアファイルなどを販売し、市内だけでなく他府県からも問合せがあるなど好評を得ている。同館は、紺屋型紙は約1600点を所蔵。